

小児がん拠点病院 連絡協議会 看護部会

令和3年6月22日
国立成育医療研究センター
看護部長 嶋田せつ子

本日の会議内容(6月22日13:00～13:45)

1. 自己紹介
2. 看護部会の活動計画(案)
3. 令和3年度の取り組み(案)
4. 令和3年度小児がん看護セミナーのお知らせ
(2021年度国立成育医療研究センター主催
小児がん拠点病院 医療者育成事業)

看護部会の活動計画(案)

1. 情報交換

看護実践および看護管理上の課題

2. 看護教育

若手を育てる・労務管理上的情報等

3. 研修

院外教育においての発信・受講

■めざすもの

- (1)小児がん拠点病院看護部会だからできること;
例えは病院間研修・自施設の取り組み共有等
- (2)「すべては小児がん患者のためにできること」;
看護実践(家族看護も含む)

看護部会の取り組み(案)

【令和3年度(ステップ1～3)】

■ステップ1

自施設の「小児がん病棟」での強みや看護実践内容

「もし。病院間研修が実現したらアピールできる看護の取り組み」
研修生に紹介できるもの

- ・こんなケアしています
- ・こんな取り組みやっています

■ステップ1 自施設の「小児がん病棟」での強みや看護実践内容

小児がん病棟で実際にアピールできる内容

国立研究開発法人国立成育医療研究センター 看護師長 渡邊佐恵美

アピールできる内容		詳細
治療	1 自家・同種幹細胞移植患者の実際	クリーンルームでの看護の実際を説明する。
	2 末梢血造血幹細胞採取の実際	Aラインテープの固定方法や、採取中の実際を説明する。
	3 大量化学療法の皮膚障害予防の実際	小児悪性固形腫瘍において、チオテパを用いた大量化学療法が行われており、チオテパ投与時における皮膚障害の予防的ケアの実際を説明する。
	4 化学療法の実際	化学療法の際の薬剤師、医師との連携や副作用、観察の実際を説明する。
	5 放射線療法の実際	全身麻酔で放射線療法を行っている実際を説明する。
	6 CAR-T細胞療法の実際	病棟で行っている実際と副作用の対応の実際を説明する。
看護ケア	7 CV管理の実際	CV固定方法、管理の実際を説明する。
	8 鎮静検査の実際	マルク、ルンバール、CT、MRIなどの鎮静検査の実際を説明する。
	9 疼痛管理の実際	化学療法、移植後の副作用による疼痛緩和の実際と緩和ケアチームとの連携を説明する。
	10 口腔ケアの実際	クライオセラピー、口腔ケアの実際、歯科医との連携を説明する。
	11 移植後患者指導の実際	「移植後患者指導管理料」の算定をするための流れや外来での指導の実際を説明する。
チーム医療	12 就学支援の実際	入院中の就学支援、退院後の復学支援についての実際を説明する。
	13 長期フォローアップ外来の実際	毎週火の外来にて行われている、就学支援、生活支援等を含めた実際を説明する。
	14 多職種連携の実際	医師、薬剤師、CLS、保育士、栄養士などの多職種との連携の実際を説明する。
	15 子どもサポートチームカンファレンスの実際	毎週火に行われている多職種カンファレンスの実際を説明する。

看護部会の取り組み(案)

【令和3年度(ステップ1～3)】

■ステップ2

各病院の記載をリーフレットにまとめ各施設へ配信する。

■ステップ3

この資料から「もっと詳細に知りたいと思う内容」を調査。
ご意見が多い実践内容を発表し共有する。

令和4年1月看護部会にて発表

看護部会の取り組み(案)

【令和4年度以降(ステップ4, 5)】

■ステップ4

(令和4年～5年をめどに；新型コロナ感染症収束後)
病院間研修はこの「各施設の取り組み資料」を基に
希望の施設を調査しマッチングする。

■ステップ5

(令和5年～6年をめどに)

看護部会が、看護部長・副看護部長ではなく。
看護師長同士が活発に現場の情報・看護上の問題等を
議論できる場を作る。

連絡事項

令和3年度小児がん看護セミナーのお知らせ (2021年度国立成育医療研究センター主催 小児がん拠点病院 医療者育成事業)

- (1)日程: 前半 9月20日～26日→基礎的内容
後半 1月17日～23日→実践的内容
- (2)方法: WEB開催
- (3)研修対象者: 小児がん経験者1年目～3年目
- (4)研修費: 無料
- (5)申込み期限: 8月30日(月)まで
- (6)申込み方法: QRコードにアクセス